

〔参考〕平成19年度 武蔵野美術大学大学院入学試験問題一覧

〔A日程〕

◇美術専攻 造形学コース

○小論文（2時間）

【問題】

現代の日本では、高松塚古墳の解体や、国立の美術館・博物館・研究所の統合などに見るように、社会における美術史研究のあり方が問われる事態が起こっている。このような転換期は、あなたが本学大学院の造形学コースを志し、美学・芸術学・美術史学の分野を学ぼうとすることに何か関わるものがあるのだろうか。これからあなた自身に取り組もうとする研究テーマを例にとって、考えるところを述べなさい。

（2000字以内）

◇美術専攻 芸術文化政策コース

○小論文（英語を含む）（2時間）

【問題1】

以下のA、B、Cの各群それぞれのなかからキーワードを必ずひとつ以上選び、研究テーマに沿って、自らの関心と興味をまとめなさい。キーワードを使う順番は、自由。（1200字程度）

A群

- ・モダン／モダニズム
- ・サブカルチャー
- ・オリエンタリズム
- ・ネオポップ
- ・多文化主義
- ・大きな物語／小さな物語
- ・ネオ・ジャポニズム
- ・万国博覧会
- ・グローバリズム
- ・アニメとマンガ
- ・萌え
- ・オタク

B群

- ・文化芸術振興法
- ・アートNPO
- ・環境破壊
- ・地域通貨
- ・格差社会
- ・コミュニティの再生
- ・高齢化と福祉
- ・独立行政法人化
- ・医療制度の破綻
- ・次世代文化施設
- ・余暇社会

C群

- ・ジェンダー
- ・コラボレーション
- ・コレクティヴ・インテリジェンス
- ・社会参加
- ・生涯教育
- ・文化遺伝子
- ・美術と政治
- ・文化のダイナミズム
- ・美術館教育普及
- ・リノベーション
- ・場の記憶

【問題2】

上記の【問題1】で述べた小論文の内容を英文で要約せよ。
（200ワード程度）

◇デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

○小論文および設問（2時間）

【問題】

下記の3つの問題に答えなさい。

*注意：【問題-1】と【問題-2】の小論文はそれぞれ別の用紙に分けて書きなさい。

【問題-1】

（小論文-1）

上映した作品は、カナダ国立映画局（NFB）でノーマン・マクラレンが制作した短編映画二編です。最初の作品「つぐみ」はフランス系カナダの民謡をアニメーション化したもので、くちばし、目、足と、次々に体の部分を無くし、また取り戻す鳥の話、第二の作品「ペン先の音楽」は映画で音を出すサウンドトラックの仕組みを分かりやすく解説したものです。

カナダは広大な土地をもつ多民族国家でフランス語圏、英語圏、先住民に分かれており、政府は、国内外の文化の交流また教育の普及のために映像の力を積極的に利用しようとしてきました。NFBはそうした目的のもとに設立された公営の文化機関です。NFB設立時イギリスから招かれたマクラレンはアニメーション部門を立ち上げ、様々な実験的かつ魅力的な作品を次々に生み出し、また後進を育てていきました。その活動はアニメーション表現の可能性を広げ、世界中にアニメーションの多様な利用法やNFBの活動を広く知らせるきっかけとなりました。その後の映像メディアに関わる人々に与えた影響は計り知れないものがあります。

映像や音を利用したメディアの特性と、メディア・リテラシー、啓蒙活動などとの関係をテーマに、ヴィジュアル・コミュニケーションの問題を考察し、それについて具体的に述べなさい。

各自論述のテーマを明確にし、文章のはじめに必ず表題（タイトル）を付け800字以内で記述しなさい。

上映作品収録ディスク詳細

1. 「つぐみ」“Norman McLaren Film Works Collection” (DVD) ディスク1 (1941-1959 at NFB) No.20 (5分)
2. 「ペンポイント・パーカッション」”Norman McLaren Film Works Collection” (DVD) ディスク3 (Extra) No. 3 (6分)

【問題-2】

〈小論文-2〉

大学院で研究したい各自の研究テーマと研究手法について、400字以内に要約して記述しなさい。

【問題-3】

下記の事項から関連がある説明を、下段A～Jから選択し、解答用紙の枠内に記入しなさい。

1. ランゲージ・オブ・ヴィジョン (Language of Vision)
 2. オプティカル・アート (optical art)
 3. アブラハム・マズロー (Abraham Maslow)
 4. デザイン・サーベイ (design survey)
 5. 序・破・急
 6. カーニング (kerning)
 7. プロトタイプ (prototype)
 8. 動線
 9. アナモルフォーシス (anamorphosis)
 10. キッチュ (Kitsch)
- A. 文字組みにおける文字相互の間隔を詰めたり、あるいは、開けたりして視覚的なバランスと可読性を補正、改善すること。
- B. 人間の欲求の5段階説 (生理的欲求、安全欲求、社会的欲求、自我欲求、自己実現欲求) を提示したアメリカの心理学者。戦後日本の経済的な発展と商品デザインの変遷との関連において符合する点がきわめて多い。
- C. ジョージ・ケペッシュ (Gyorgy Kepes) がシカゴのニューバウハウス時代に著した書物。20世紀の美術とデザインの造形原理、空間構成の基本、フォトモンタージュなどを明らかにした。

- D. 建物の内外や街で人や物が移動する方向・頻度などに関する、居住性・機能性の指標の一つ。空間の部分 (室) を結合させ、全体を構成するうえでの基本的な原則。
- E. 人と道具や生活環境との間の諸問題を、その具体的な現場 (フィールド) へ出て、住民との対話を含めて生きた相としてとらえる調査の手法。
- F. 「まがいもの」「俗悪なもの」の意。今日の大衆社会においては、機能主義的なモダンデザインに対して、消費的欲望を反映するデザイン現象のひとつとして捉えられる。
- G. 錯覚効果を強調した抽象絵画の作品群をいう。純粋に網膜的な視覚効果の極限を追求し、見る者の目を幻惑する視覚的イリュージョンを生み出す。
- H. ルネッサンスの画家達によって遠近法の研究とともに試みられた画像のさまざまな変形方法の一つ。天井画の描法に用いられ、「かくし絵」と呼ばれて視覚の遊びとしても流行した。
- I. 世阿弥の著した「風姿花伝」で説かれた能の道の要諦。その創造的活動における諸段階の説明は、デザインの創造にも適用できる。
- J. 実際にあるさまざまなデザインのコンセプト、アイデア、スペックなどが凝縮され、デザイン上で完成された原型モデルのこと。

◇デザイン専攻 工芸工業デザインコース

○小論文 (2時間)

【問題】

工芸工業デザインコースにはID・インテリア・クラフトと三領域があるが、あなたはどの領域に属し、その関連の経歴と院入学後の各自のテーマに基く計画を示し、現代社会においてそれらの研究がどのように生かされ貢献出来るかについて述べなさい。(1200字以内)

◇デザイン専攻 空間演出デザインコース

○小論文 (2時間)

【問題】

あなたがこれまで体験したことのある現代空間の魅力について、具体的に述べなさい。(1200字以内)

◇デザイン専攻 建築コース

○小論文（1時間30分）

【問題】

現代日本建築の課題を、一つだけあげ、論ぜよ。課題名をタイトルとして掲げること。(1200字以内)

◇デザイン専攻 映像コース

○小論文（2時間）

【問題】

映像における「記録と表現」というタイトルで論じなさい。試験中に参考映像として映画「コヤニスカッティ」（86分）を無音で上映しますが、映像内容に網羅的に触れる必要はありません。(700字程度)

◇デザイン専攻 写真コース

○小論文（2時間）

【問題】

大学院において写真専攻を選択する。それは当然ながら、写真映像に対する、より深い探究を目指す「宣言」にほかならないといえる。

現在にいたる研究実績を踏まえ、この時代の、ビジュアル表現、写真メディア表現、映像表現の可能性のなかにおいて、何をどの様に「表現」あるいは「批評」して行くかという「計画」もしくは「夢」を、800字～1200字で論考しなさい。

なお論文には、論旨を明確に表現する「タイトル」を明記すること。

◇デザイン専攻 デザイン情報学コース

○小論文（2時間）

【問題】

あなたが計画している研究の内容と進め方を具体的に述べなさい。次に、研究を進めるに当たって、webを利用して情報収集することもあると思いますが、web情報と文献情報は、信憑性の点において、同じように扱うことが出来るかどうか論じなさい。(1200字以内)

〔参考〕平成19年度 武蔵野美術大学大学院入学試験問題一覧

〔B日程〕

◇美術専攻 日本画コース

○実技（素描）（6時間）

【問題】

下記の出題（素描とエスキース）についてモノクロームで描きなさい。

- ①人物（コスチュームのモデル）をドローイングしなさい。

B 2画用紙を使用のこと。

- ②これから制作しようと考えている作品（150～200号）を想定してエスキースを描きなさい。

作品のコンセプトを簡単に50字程度にまとめて画面の下に書きなさい。

B 3画用紙を使用のこと。

〔条件〕

1. 上記①・②各1枚ずつ、計2枚提出
2. 画用紙は縦横自由
3. モデルは午前中のみ使用

〔配付物〕

1. 試験問題
2. B 2画用紙×1枚
3. B 3画用紙×2枚
4. 透明水彩絵の具
5. B 4上質紙（下書き用）×2枚

○小論文（2時間）

【問題】

『日本美術史事典』（1987年、平凡社）は「古く中国から伝えられ、長い歴史の中で形成された絵画。膠を接着剤として天然産の色料（近代以降、人造色料も現れた）や墨を用いて表現される。明治以後、西洋伝来の油絵具を使う油絵（洋画）と区別して、これに対して用いられた言葉である。しかし現在、日本画は大きく変わりつつあり、新しい表現技術の採用などによって洋画との区別はつけにくくなってきている」と「日本画」を説明しているが、あなたは日本画をどのように定義付けていますか。特に、油絵との相違を中心に述べなさい。（1200字以内）

◇美術専攻 油絵コース

○実技（デッサン）（6時間）

【問題】

以下の問題文のうちの一つを選択し、条件にしたがって制作しなさい。

選択問題

①課題

自分の中の「楽園」を木炭紙（または画用紙）に自由に描きなさい。

②課題

現在あなたが制作しようと思っていることを木炭紙（または画用紙）に表現しなさい。

提出は、①、②課題いずれか1枚とする。なお両課題とも必要に応じて「下書き」を提出してもよい。

〔条件〕

1. ①・②の課題とも用紙は縦横自由。
 2. ①・②の課題とも素材は自由（木炭、鉛筆、コンテ、その他）。
 3. ①・②の課題ともイーゼル、または机を使用。
- ①・②の課題とも面接の際、解答用紙をカルトンに画鋸で止めて、作品の提出と同時にプレゼンテーションをすることを前提とする。

〔配付物〕

1. 試験問題
2. 木炭紙（または画用紙）×1枚
3. B 4上質紙（下書き用）×5枚

○小論文（2時間）

【問題】

他者による作品を見ることの、自分自身にとっての意義について論ぜよ（1200字以内）

◇美術専攻 版画コース

○実技（デッサン）（6時間）

【問 題】

配付された新聞記事から自由に発想してデッサンをしなさい。ただし、配付された用紙の中に「57cm×85cm」の枠を設定しその領域に自由に描画しなさい。色鉛筆は必ず使用のこと。また、配付された原稿用紙にデッサンした作品のタイトルとあなたのアーティストステートメントを400字以内で記述しなさい。

[条 件]

1. 用紙は縦横自由。
2. 色鉛筆の色数等は自由。ただし、単色のみの使用は認めない。

[配付物]

1. 試験問題
2. 版画紙（アルシュ紙）×1枚
3. 原稿用紙×1枚
4. ジャパンタイムス
5. B4上質紙（下書き用）×1枚
6. 水彩色鉛筆×1セット
7. 定規（1m）×1
8. 白ボール紙（台紙用）×2枚
9. マスキングテープ×1
10. 筆×2
11. 筆洗バケツ×1

○小論文（2時間）

【問 題】

他者による作品を見ることの、自分自身にとっての意義について論ぜよ（1200字以内）

◇美術専攻 彫刻コース

○実技（デッサン）（6時間）

【問 題】

与えられた用紙の中に、これから展開しようとする自己の作品を、実物大で描きなさい。

なお、全体が入りきらない場合は主要部を描くこと。

[条 件]

1. 描画材は鉛筆、木炭、コンテ等（選択自由、併用可）
2. 用紙は縦横自由。

[配付物]

1. 試験問題
2. 画用紙×1枚
3. B4上質紙（下書き用）×4枚

○小論文（2時間）

【問 題】

あなたがこれまで強い関心を抱いてきた彫刻家を、一人もしくは何人か選び、その人について論じながら、あなたがこれから目指そうとする造形表現の方向、内容などについて述べなさい。（1200字以内）

◇美術専攻 造形学コース

○小論文（2時間）

【問 題】

美術史学を「美術の歴史」または「美術を研究対象とする歴史学の一分野」と定義するのが一般的であるが、美術史学が歴史学の他分野と区別できる学問的特徴について、あなたの研究対象や研究方法を例にあげて説明しなさい。（2000字以内）

◇美術専攻 芸術文化政策コース

小論文（英語を含む）（2時間）

【問題】

- 一. 別紙は、二〇世紀屈指の思想家である、ヴァルター・ベンヤミン（1892-1940）の、『複製技術時代の芸術作品』（1936頃、野村 修訳）からの、一節である。これを読んで、「触覚的体験」や、あるいは「くつろいだ体験」について触れながら、今日の芸術受容のあり方について、自由な見解を述べなさい。（1200字程度）
- 二. その見解の要旨を、英語で書きなさい。（200ワード程度）

[別紙]：岩波文庫「ボードレー爾他五編」ヴァルター・ベンヤミン著、野村 修 編訳より

◇デザイン専攻 視覚伝達デザインコース

○小論文及び設問（2時間）

【問題】

- ・下記の2つの問題について答えなさい。
 - ・問題については、それぞれ指定の字数以内で、簡潔、論旨明解にまとめなさい。
- (注意) 問題は、それぞれ配付した指定用紙に分けて書きなさい。

問題（1）：大学院における研究テーマ

大学院でおこなう自分の研究の主題（テーマ）とその内容について具体的に述べなさい。

- ・文章には必ず表題（タイトル）を付けなさい。
- ・指定用紙に字数400字以内にまとめること。

問題（2）：設問

- ・配付した資料A、Bを見て以下の手順に従って設問に答えなさい。
- ①：各々の画像について視覚伝達デザインの観点（表現の特質、メディア、意味、印象、情報など）から分析（註1）、記述しなさい。
- ・指定用紙に字数600字以内にまとめること。
- ②：①の分析を前提にしてA、Bを比較しながら視覚言語（註2）に関するあなたの考えを述べなさい。
- ・指定用紙に字数600字以内にまとめること。

註1 ぶんせき【分析】

- (1) ある事柄の内容・性質などを明らかにするため、細かな要素に分けていくこと。
- (2) 知的活動の過程・方法の一。所与の対象、表象、概念などを、それを構成する部分・要素・条件などに分け入って解明すること。
- (3) 物質に含まれている成分の種類や量を科学的・物理的に求めること。

註2 しかくーげんご【視覚言語】

視覚を通じて情報を伝達するはたらきをもつもの。

[資料A]（キャプション：フォトモンタージュによる自画像「構成者」
1924年 エル・リシツキー）

「エル・リシツキー 構成者のヴィジョン」武蔵野美術大学出版局
2005年より

[資料B] (キャプション: IBM社の企業イメージポスター 1981年
ポール・ランド)

「ポール・ランド: A デザイナーズ・アート」エール大学出版局、
株式会社朗文堂より

◇デザイン専攻 空間演出デザインコース

○小論文 (2時間)

【問題】

現代社会は、地域によって、様々な価値観の差異を生じています。

そうした中で、デザインの有効性、あるいは問題性があるとすれば、
具体的に論じなさい。(1200字以内)

◇デザイン専攻 建築コース

○小論文 (1時間30分)

【問題】

環境問題に関して建築的に対応する方法を一つだけあげ、それについて述べて下さい。タイトルをつけて下さい。(1000~1200字)

◇デザイン専攻 基礎デザイン学コース

○小論文 (2時間)

【問題】

平成18年10月30日に、今年度の「新日本様式」100選が発表され、53点の商品が選定されました。下記の「新日本様式」100選の定義をもとにしてあなたが考える「新日本様式」について事例をあげて記しなさい。

(1200字以内)

「新日本様式」100選

「新日本様式」協議会

自然と共存し、調和の中に美しさを見出しながら作り上げて来た日本人の感性を「和のこころ」と考え、これを「三つのこころ」に分類します。既に製品になっている商品やコンテンツなどから、「三つのこころ」に該当するものを評価し、定めていきます。

三つのこころ

1 たくみのこころ

素材を自然の命として尊び、引き継がれて来た知恵や技を大切にしつつ、常に新しい技術や文化を作り出す「匠(たくみ)の技」

2 ふるまいのこころ

全体への責任意識を持ちながら個性を磨き、気品と気概のある生き方を求める「粹(いき)の行動」

3 もてなしのこころ

異質な考え方や新しいものを尊重しながら自己を確立し、多様性と調和を重んじる「優(ゆう)の精神」

◇デザイン専攻 デザイン情報学コース

○小論文 (2時間)

【問題】

デザインは、常に新しい技術や方法論に対応することが望まれます。あなたが大学院で進めようとしている研究のなかでは、どのような技術や方法論に関心を持っていますか。研究内容と関係付けて具体的に論じなさい。また、この研究を美術大学で行うことの今日的意味についても述べなさい。(1200字以内)